

平成22年度関東倶楽部対抗東京ブロック予選競技 組合わせおよびスタート時間表

(参加者 14倶楽部・112名)

期日：平成22年5月18日(火)

場所：東京国際ゴルフ倶楽部

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番よりスタート Aクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	8:00	水島 節雄	赤羽	片野 誠一	東京国際	松本 順二	東京よみうり	富澤 良二	東京五日市
2	8:09	馬場 康次	武蔵野	安藤 謙治	八王子	石黒 豊康	GMG八王子	岡田 和樹	小金井
3	8:18	大久保 修男	多摩	小林 宗一	相武	田村 昌三	府中	今吉 隆之	桜ヶ丘
4	8:27	西 悦男	青梅	山本 順平	立川国際	前島 末男	赤羽	直井 繁治	東京よみうり
5	8:36	星野 正治	武蔵野	杉浦 勝	GMG八王子	佐藤 満男	多摩	水上 富登	府中
6	8:45	小山 敏男	青梅	下田 昌敬	東京国際	久田 寿男	東京五日市	橋本 圭司	八王子
7	8:54	矢頭 恒友	小金井	松下 和好	相武	大久保 蕃	桜ヶ丘	義山 鐘立	立川国際
8	9:03	阿部 達生	赤羽	込谷 久雄	東京五日市	佐藤 正信	GMG八王子	工藤 薫	相武
9	9:12	戸高 明人	青梅	柏田 諄	東京国際	荻島 富雄	武蔵野	渡邊 太郎	小金井
10	9:21	鈴木 正治	府中	大橋 吉一	立川国際	石川 弘人	東京よみうり	高澤 公司	八王子
11	9:30	原田 光則	多摩	大西 佑三	桜ヶ丘	佐久間 福重	赤羽	青木 茂	武蔵野
12	9:39	指田 博	多摩	長尾 博文	青梅	福島 隆	東京国際	佐々木 章	八王子
13	9:48	馬場 義徳	相武	平山 康則	立川国際	松尾 俊介	東京よみうり	杉田 努	GMG八王子
14	9:57	松野 眞三	府中	有留 義武	東京五日市	塩田 義勝	小金井	橋本 清太郎	桜ヶ丘

10番よりスタート Bクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	8:00	野中 征夫	赤羽	島村 敏	八王子	小林 慶一	府中	村野 浩太郎	東京国際
2	8:09	斉野 恵康	GMG八王子	寺澤 敬雄	桜ヶ丘	東 幸司	東京よみうり	丹羽 基広	小金井
3	8:18	清水 正一	青梅	三ツ木 隆之	東京五日市	比留間 武治	多摩	伊藤 泰介	立川国際
4	8:27	渡辺 能邦	武蔵野	堺 政一朗	相武	竹山 弘	赤羽	東 修一	GMG八王子
5	8:36	榊田 剛	青梅	黒田 隆雅	東京国際	阿部 幸三	小金井	久保田 俊昭	立川国際
6	8:45	志村 堅二	東京よみうり	元木 努	多摩	和田 雅英	東京五日市	島田 康司	相武
7	8:54	内田 圭信	武蔵野	池田 幸夫	府中	清水 雅英	八王子	鷺野 憲治	桜ヶ丘
8	9:03	柏原 薫	赤羽	深井 純	小金井	有泉 靖	東京国際	師玉 勉	多摩
9	9:12	鈴木 良一	東京よみうり	勝沢 広行	相武	和田 博	東京五日市	赤羽 国治	府中
10	9:21	高橋 克己	武蔵野	内藤 正幸	桜ヶ丘	津村 信彦	八王子	中嶋 規夫	青梅
11	9:30	塚本 正人	GMG八王子	江本 浩	立川国際	中川 透	赤羽	塩谷 達昭	多摩
12	9:39	永井 英輔	東京国際	平 智	相武	箕輪 進	東京よみうり	小林 正剛	府中
13	9:48	久田 謙	東京五日市	加瀬 博功	桜ヶ丘	細野 敏彦	武蔵野	竹花 英文	青梅
14	9:57	井上 和仁	八王子	中村 潤	立川国際	森田 聡史	GMG八王子	関口 芳弘	小金井

競技委員長 小池 浩

平成 22 年度 関東倶楽部対抗東京ブロック予選競技

開催日 :平成 22 年 5 月 18 日(火)

開催コース :東京国際ゴルフ倶楽部

競技の条件

1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用球の規格

『公認球リストの条件・ゴルフ規則付 I(c)1b』を適用する(ゴルフ規則 186 ページ参照)。

4. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・ゴルフ規則付 I(c)1a』を適用する(ゴルフ規則 184 ページ参照)。

5. スタート時間

『ゴルフ規則付 I(c)2』を適用する(ゴルフ規則 187 ページ参照)。

6. ホールとホールの間での練習禁止

『ゴルフ規則付 I(c)6b』を適用する(ゴルフ規則 190 ページ参照)。

7. プレーの中断と再開

(1) プレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、ゴルフ規則 6-8b、c、d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間をいたときは、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。競技者がすぐにプレーを中断しなかったときは、ゴルフ規則 33-7 に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は**競技失格**とする。

この条件の違反の罰は競技失格(ゴルフ規則 6-8b 注)。

(3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断	:	}	競技委員を通じて競技者に連絡する。
険悪な気象状況による即時中断	:		
プレーの再開	:		

8. キャディー

正規のラウンド中、競技者が委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『ゴルフ規則付 I(c)3』を適用する(ゴルフ規則 188 ページ参照)。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。
3. ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
4. 排水溝は動かさない障害物とする。
5. 電磁誘導カート用の 2 本の人工の表面を持つ軌道は、全幅をもってカート道路とみなす。球(またはスタンス)がこのカート道路の上にある場合、競技者はゴルフ規則 24-2b(i)の救済を受けなければならない。**このローカルルールの違反の罰は、2 打。**
6. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
7. クローズド(Closed)の標示のある予備グリーンはプレー禁止の修理地(スルーザグリーン)とし、その上に球があったりスタンスがかかる場合、競技者は、ゴルフ規則 25-1b(i)の救済を受けなければならない。**このローカルルールの違反の罰は、2 打。**
8. 13 番ホールにおいて、球が高圧送電線に当たった場合は、そのストロークを取り消し、罰なしに再プレーしなければならない(ゴルフ規則 20-5)。その球をすぐには取り戻せない場合は、別の球に取り替えることができる。**このローカルルールの違反の罰は、2 打。**
9. 2 番ホールのグリーン付近において、球がフェンスに近接しているために、スタンスや意図するスイングの妨げになる場合、競技者は罰なしに、**指定ドロップ区域**にその球をドロップすることができる。

注意事項

1. 競技の条件やローカルルールに追加、変更があるときは、スターティングホールのティーインググラウンド付近に掲示して告示する。
2. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は1人 1 箱を限度とする。
3. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。

競技委員長 小池 浩